

平成31年 4月24日

平成 31 年 4 月物価モニター調査結果（速報）

1. 調査の目的

原油価格や為替レートなどの動向が生活関連物資等の価格に及ぼす影響、物価動向についての意識等を正確・迅速に把握し、消費者等へタイムリーな情報提供を行う。

2. 調査の内容

全国47都道府県の物価モニター2,000人が、価格の見取調査を行うことにより、生活関連物資等の価格（特売品等の廉売価格も含む。）の動向を把握する。また、物価モニターに対し、物価動向についての意識等を調査し、その動向を把握する。

3. 調査結果の概要

【価格調査結果】

- ① 価格が前月比で上昇した品目数が、下落した品目数を上回った。
「上昇した品目数－下落した品目数」は+19と、前月の+11から増加した。
- ② 価格上昇幅が前月比1%以上の品目は、生中華麺（+2.7%）、カップ麺（+1.3%）、牛乳（+3.1%）、ヨーグルト（+3.6%）、アイスクリーム（+2.0%）、食用油（+2.3%）、ティッシュペーパー（+1.8%）。
- ③ 価格下落幅が前月比1%以上の品目は冷凍コロッケ（-1.0%）。

【意識調査結果】

- ① 日々の家計のやり繰りについて、どのように感じているか聞いたところ、「余裕がある」と回答したモニターの割合は3.6%で、「ある程度余裕がある」が34.3%、「あまり余裕がない」が41.5%、「余裕がない」が20.6%だった。
- ② 1年前と比較して、家計の負担感が特に高まったと感じる品目を聞いたところ、「生鮮食品」と回答したモニターの割合が50.0%と最も高く、「ガソリン・灯油料金」が42.4%、「飲食料品（生鮮食品を除く）」が37.9%と続いた。
- ③ 商品・サービスの質・内容に対してもっと安くても良いと感じる品目を聞いたところ、「通信費（固定・携帯電話料金、インターネット接続料、郵便等）」と回答したモニターの割合が55.3%と最も高く、「ガソリン・灯油料金」が42.8%、「光熱・水道費（電気、ガス、上下水道料金等）」が39.9%と続いた。
- ④ 家計において、今後どのような品目に対して特に支出を増やしたいと思うか聞いたところ、「貯蓄（ローン返済等を含む）」と回答したモニターの割合が46.5%と最も高く、「教養娯楽サービス（旅行、習い事、施設等入場料等）」が23.5%、「投資（株式、債券、不動産等）」が15.6%と続いた。
- ⑤ 家計において、今後どのような品目に対して特に支出を減らしたいと思うか聞いたところ、「通信費（固定・携帯電話料金、インターネット接続料、郵便等）」と回答したモニターの割合が37.3%と最も高く、「外食費」が36.9%、「光熱・水道費（電気、ガス、上下水道料金等）」が35.1%と続いた。

4. 次回公表予定

5月物価モニター調査結果は5月22日（水）に公表予定。

※5月物価モニター調査は、5月9日（木）～13日（月）に実施。

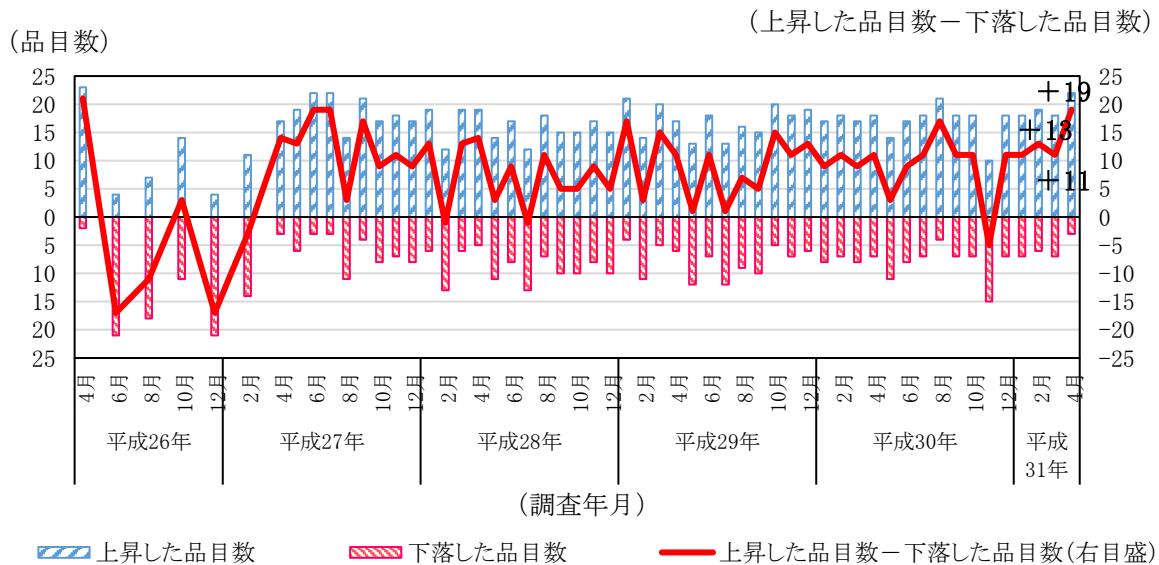
※速報取りまとめ後に集計した分については、翌月の速報における前月値に反映させる。

※過去の調査結果及び調査結果のバックデータについては、以下のURLを参照。

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/price_measures/index.html#price_monitor

【価格調査結果】

① 上昇した品目数と下落した品目数（前回調査比及び前月比）



- (備考) 1. 平成27年4月以前の調査については前回調査比、5月以降の調査については前月比でそれぞれ税抜価格が上昇した品目数及び下落した品目数を示す。
2. 平成27年4月以降の調査では、それまでのまぐろ（ツナ）缶詰、マヨネーズ、カレールウ、灯油、ガソリンの5品目に代えて、ヨーグルト、からあげ弁当、冷凍コロッケ、理髪代又はカット代、中華そばの5品目を調査。
3. 平成28年4月以降の調査では、ビールの指定内容をそれまでの1缶に代えて、6缶を調査。
4. 平成29年4月以降の調査では、洗濯用洗剤の指定内容をそれまでの粉末タイプ1箱に代えて、液体（詰め替え・770～850g）を調査。洗濯代（クリーニング）の指定内容をそれまでの折り畳み仕上げに代えて、立体仕上げを調査。

② 上昇幅が前月比1%以上の品目

食料品 生中華麺（+2.7%）、カップ麺（+1.3%）、牛乳（+3.1%）、ヨーグルト（+3.6%）、アイスクリーム（+2.0%）、食用油（+2.3%）

日用・家事用品 ティッシュペーパー（+1.8%）

③ 下落幅が前月比1%以上の品目

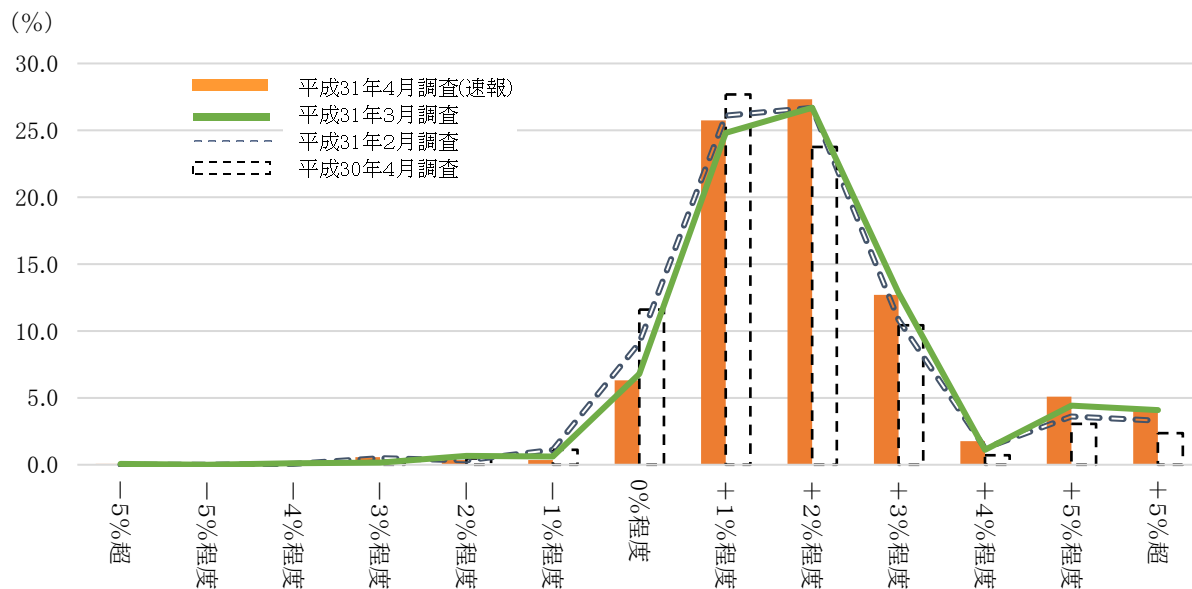
食料品 冷凍コロッケ（-1.0%）

【意識調査結果】

< 1年後の物価の見通しと期待物価上昇率 >

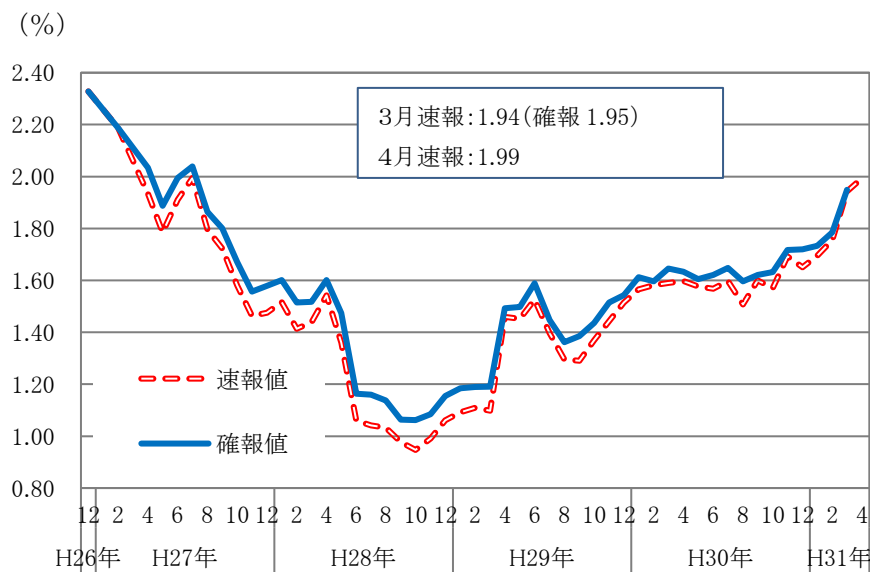
【1年後の物価の見通し(現在の水準と比較した変化率)】

(4月中央値 = +1%程度 ~ +2%程度)



【物価モニターが予想する期待物価上昇率】

(回答者の割合)

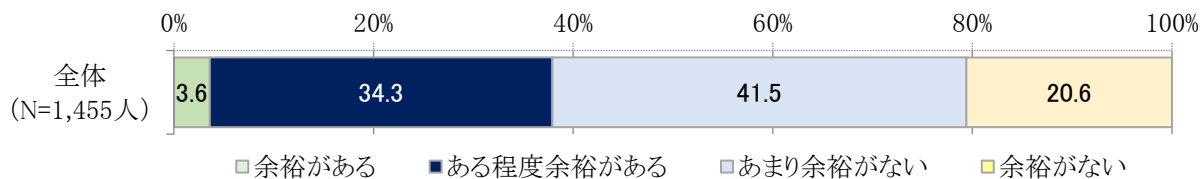


(備考)

1. 「-5%超」、「-5%程度」は-5%、「-4%程度」は-4%、「-3%程度」は-3%、「-2%程度」は-2%、「-1%程度」は-1%、「+1%程度」は+1%、「+2%程度」は+2%、「+3%程度」は+3%、「+4%程度」は+4%、「+5%程度」、「+5%超」は+5%のインフレ率をそれぞれ予想しているとして計算。
2. 平成27年1月と3月については、物価モニター調査は行っていない。

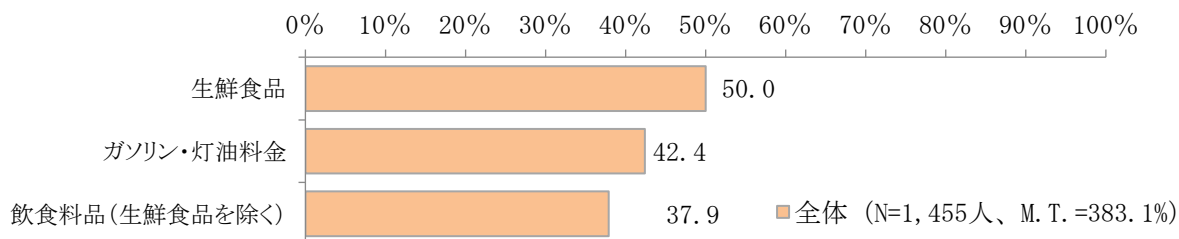
(調査年月)

① 日々の家計のやり繰りについてどのように感じているか



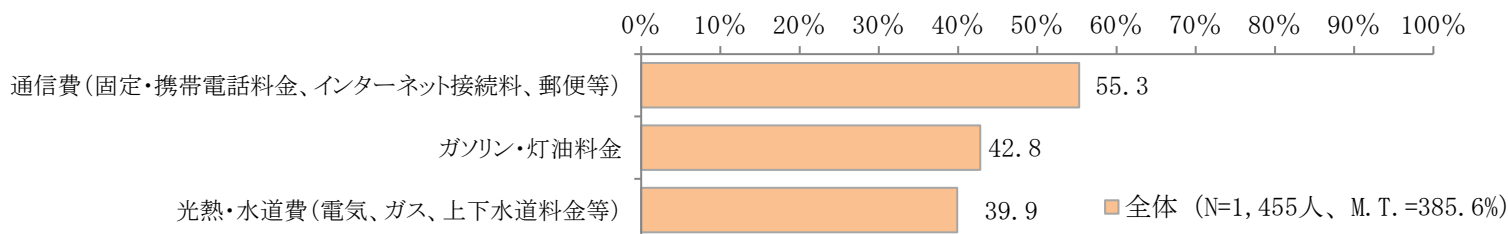
② 1年前と比較して、家計の負担感が特に高まったと感じる品目は何か

回答者数の割合 (%)



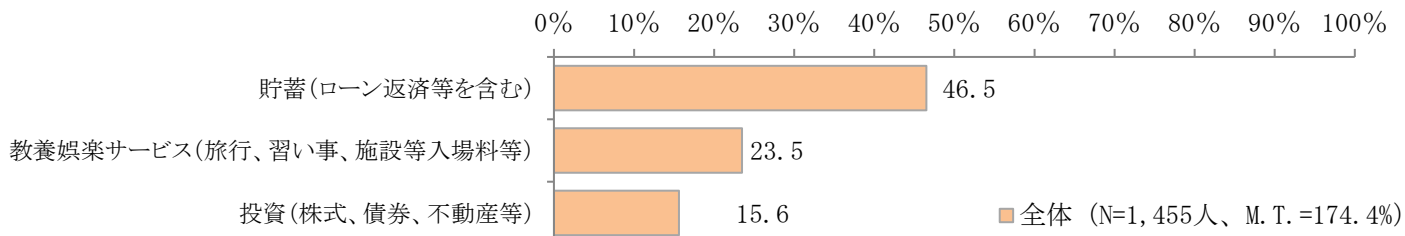
③ 商品・サービスの質・内容に対してもっと安くても良いと感じる品目は何か

回答者数の割合 (%)



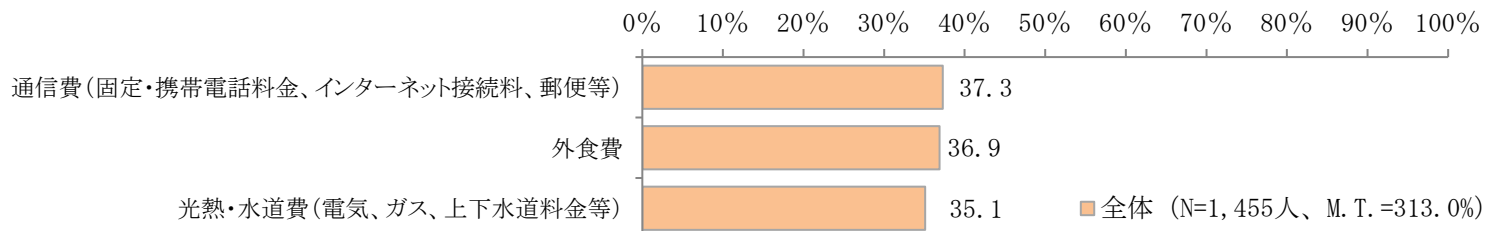
④ 家計において、今後どのような品目に対して特に支出を増やしたいと思うか

回答者数の割合 (%)



⑤ 家計において、今後どのような品目に対して特に支出を減らしたいと思うか

回答者数の割合 (%)



注1) ②～⑤については、回答が多かった選択肢上位3つのみ記載。詳細はP7～10を参照。

注2) M.T.(Multiple Total の略)は、回答数の合計を回答者数(N)で割った比率。

本件に関する問合せ先
消費者庁 消費者調査課 栗田、小八木
(03-3507-9179)

調査結果データ

1. 価格調査結果

(1) 食料品

品目	食パン	生中華麺	カップ麺	ソーセージ	豚肉 (ロース)	豆腐	牛乳	ヨーグルト	卵
前月比(%)	-0.1	2.7	1.3	-0.1	0.7	0.3	3.1	3.6	0.6
指数	117.1	113.3	124.1	110.8	120.0	108.0	110.5	115.4	100.8
前年比(%)	4.5	4.7	5.8	2.3	6.8	2.2	4.8	5.6	-1.4

品目	茶飲料	果実飲料	ポテト チップス	アイス クリーム	食用油	からあげ 弁当	冷凍 コロッケ	おにぎり	※ビール
前月比(%)	0.5	0.0	0.9	2.0	2.3	0.1	-1.0	0.5	0.0
指数	104.2	117.3	115.8	115.0	124.9	103.3	90.0	111.1	106.3
前年比(%)	2.0	2.7	2.4	6.2	5.0	0.4	-2.9	2.6	-0.2

(2) 日用・家事用品

品目	※洗濯用 洗剤	ティッシュ ペーパー	紙おむつ	シャンプー
前月比(%)	0.9	1.8	0.3	0.3
指数	112.7	118.6	105.5	108.1
前年比(%)	5.9	6.6	1.7	2.4

(3) サービス

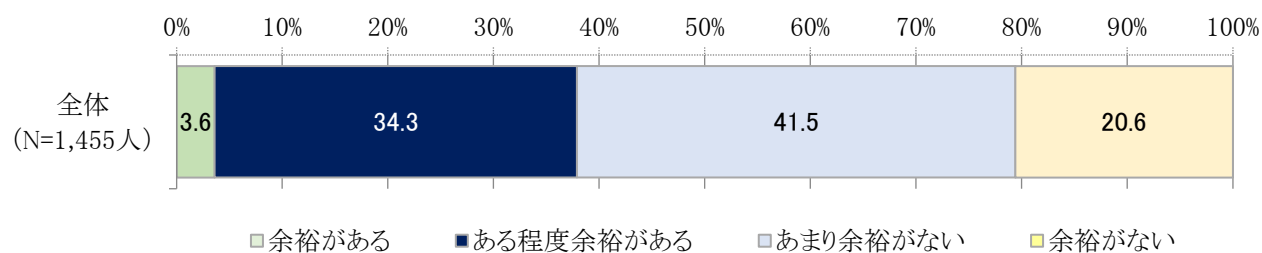
品目	※洗濯代	理髪代又 はカット代	中華そば
前月比(%)	0.3	0.4	0.1
指数	102.4	101.8	102.8
前年比(%)	1.5	0.9	0.6

(備考)

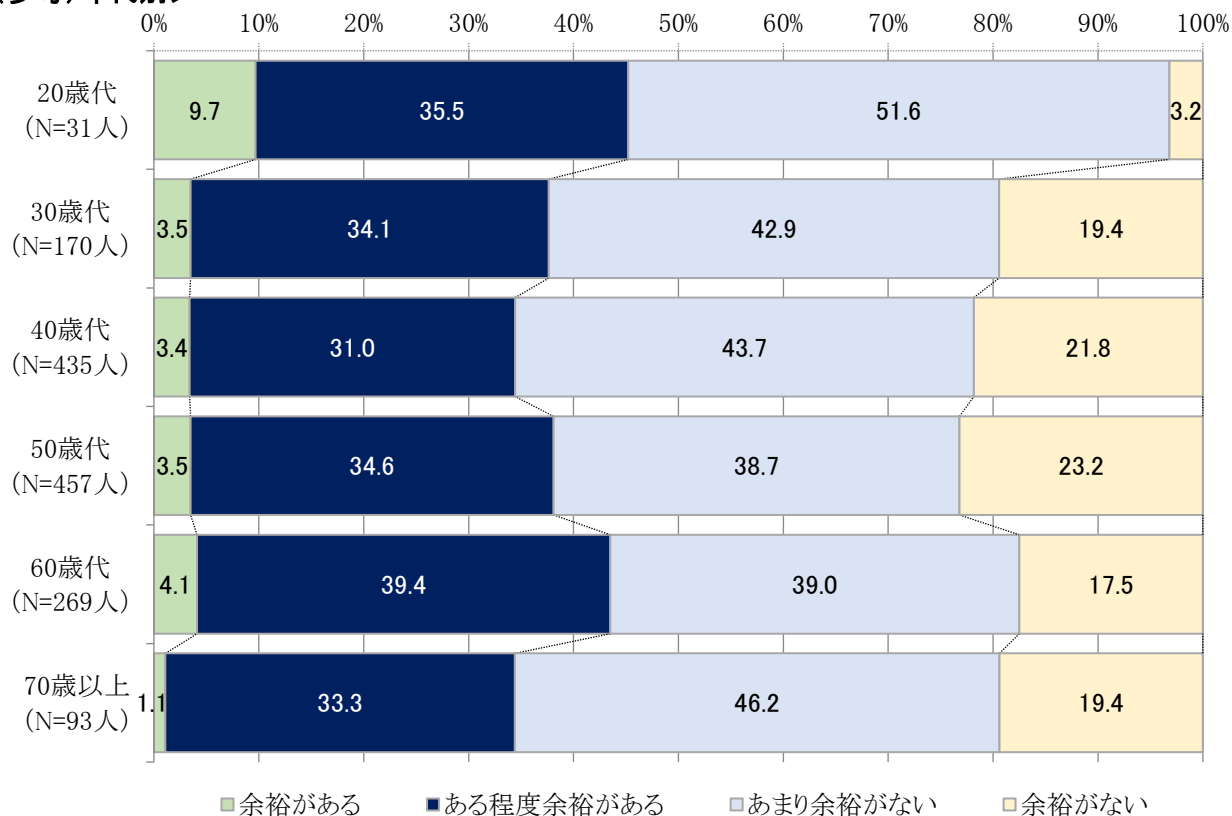
指数は、平成 27 年 4 月の税抜平均価格を 100 として、調査時点の税抜平均価格を指数化したもの。
 ※ビールは、平成 28 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。洗濯用洗剤と洗濯代は平成 29 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。

2. 意識調査結果

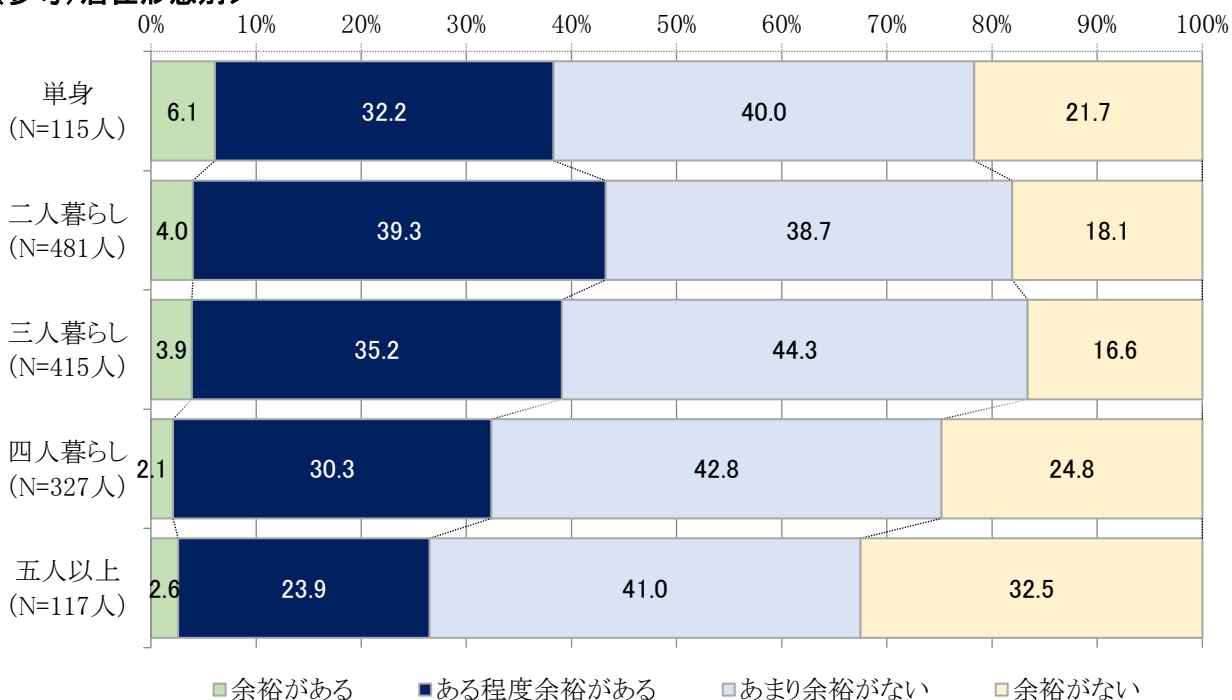
問1 あなたは日々の家計のやり繰りについて、どのように感じていますか。次のうち、当てはまるものを1つ選んでください。



<(参考)年代別>



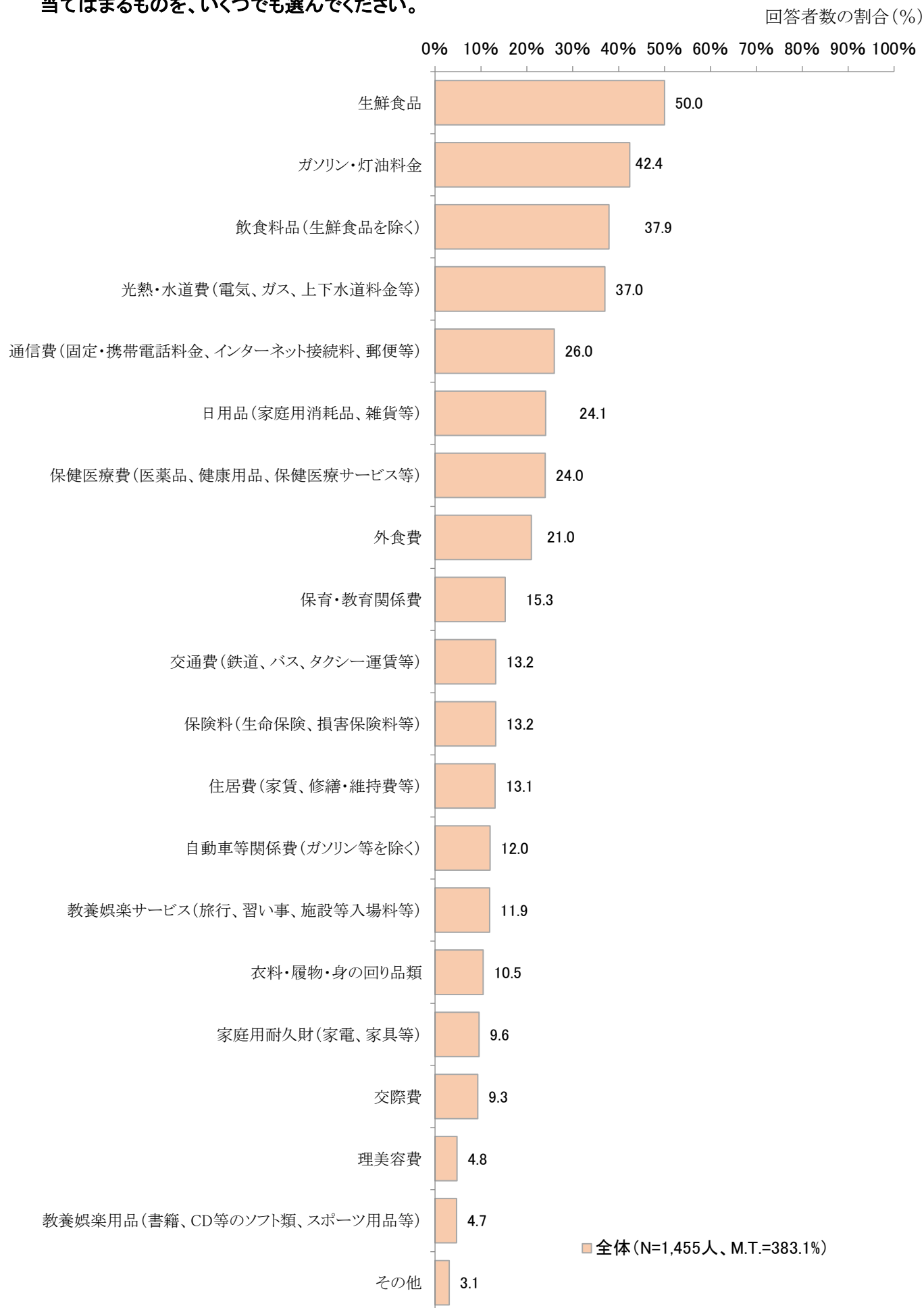
<(参考)居住形態別>



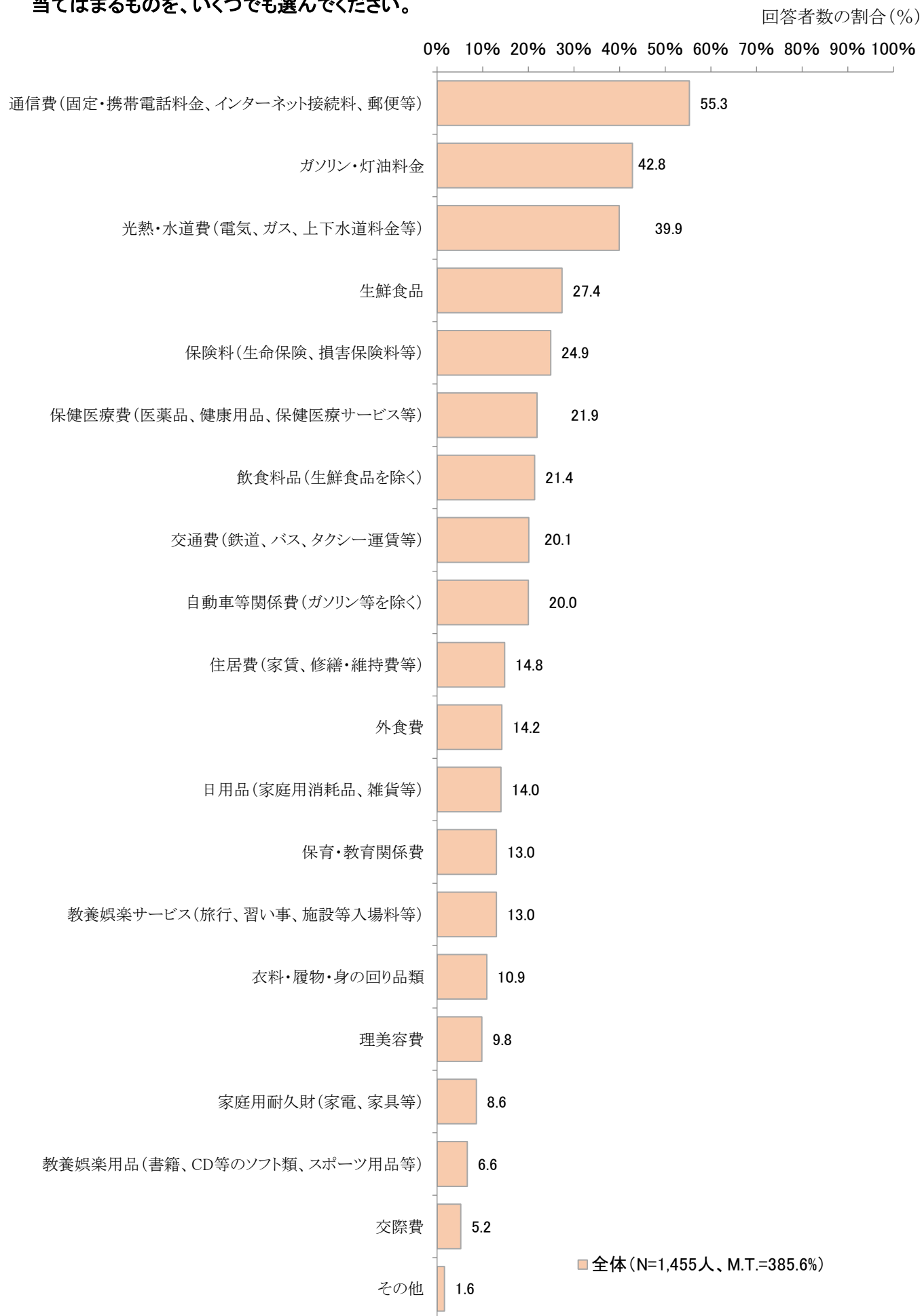
※問2～問5について、より詳細な結果は別添を御参照ください。

問2 1年前と比較して、家計の負担感が特に高まったと感じる品目は何ですか。

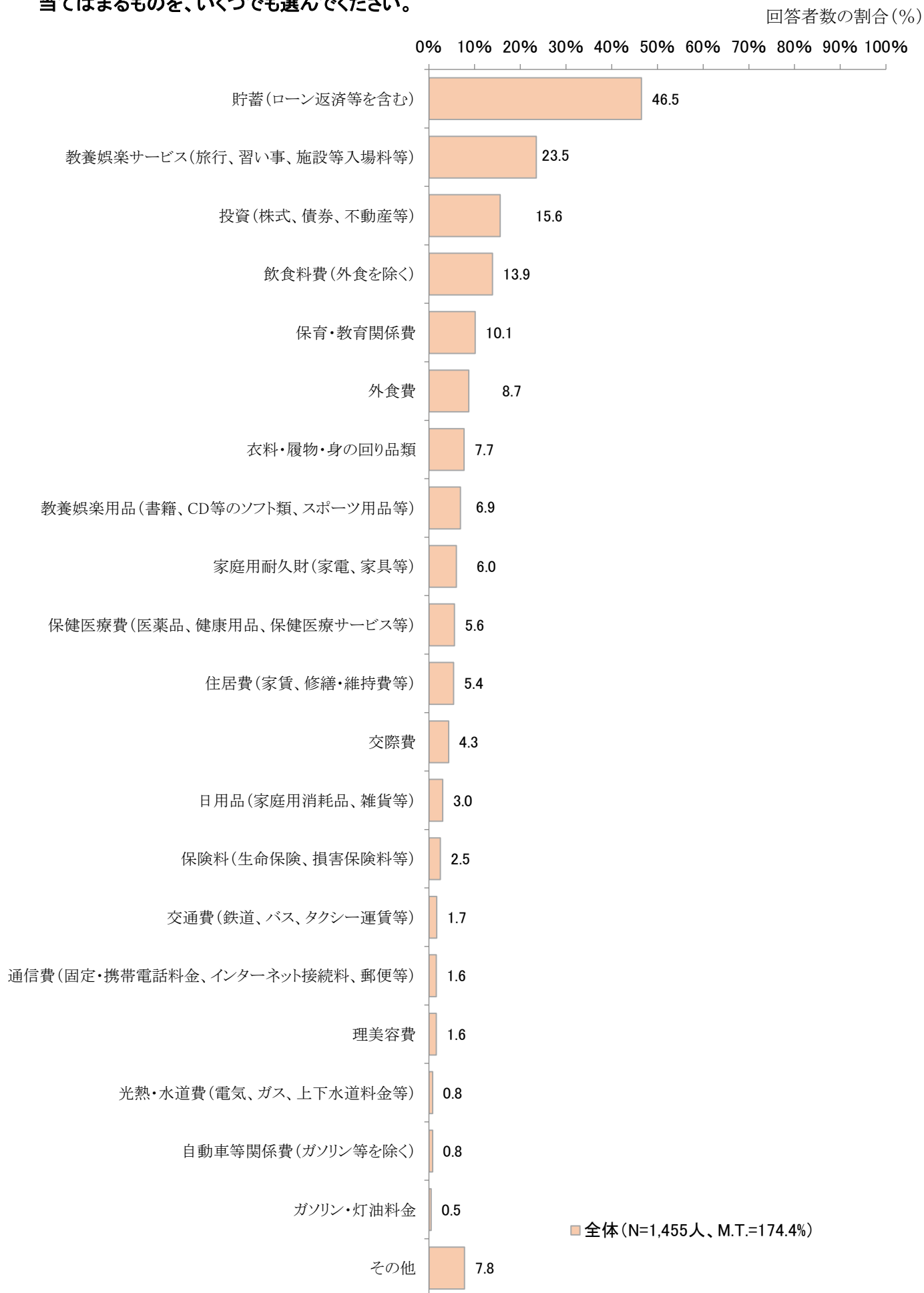
当てはまるものを、いくつでも選んでください。



**問3 商品・サービスの質・内容に対してもっと安くても良いと感じる品目は何ですか。
当てはまるものを、いくつでも選んでください。**

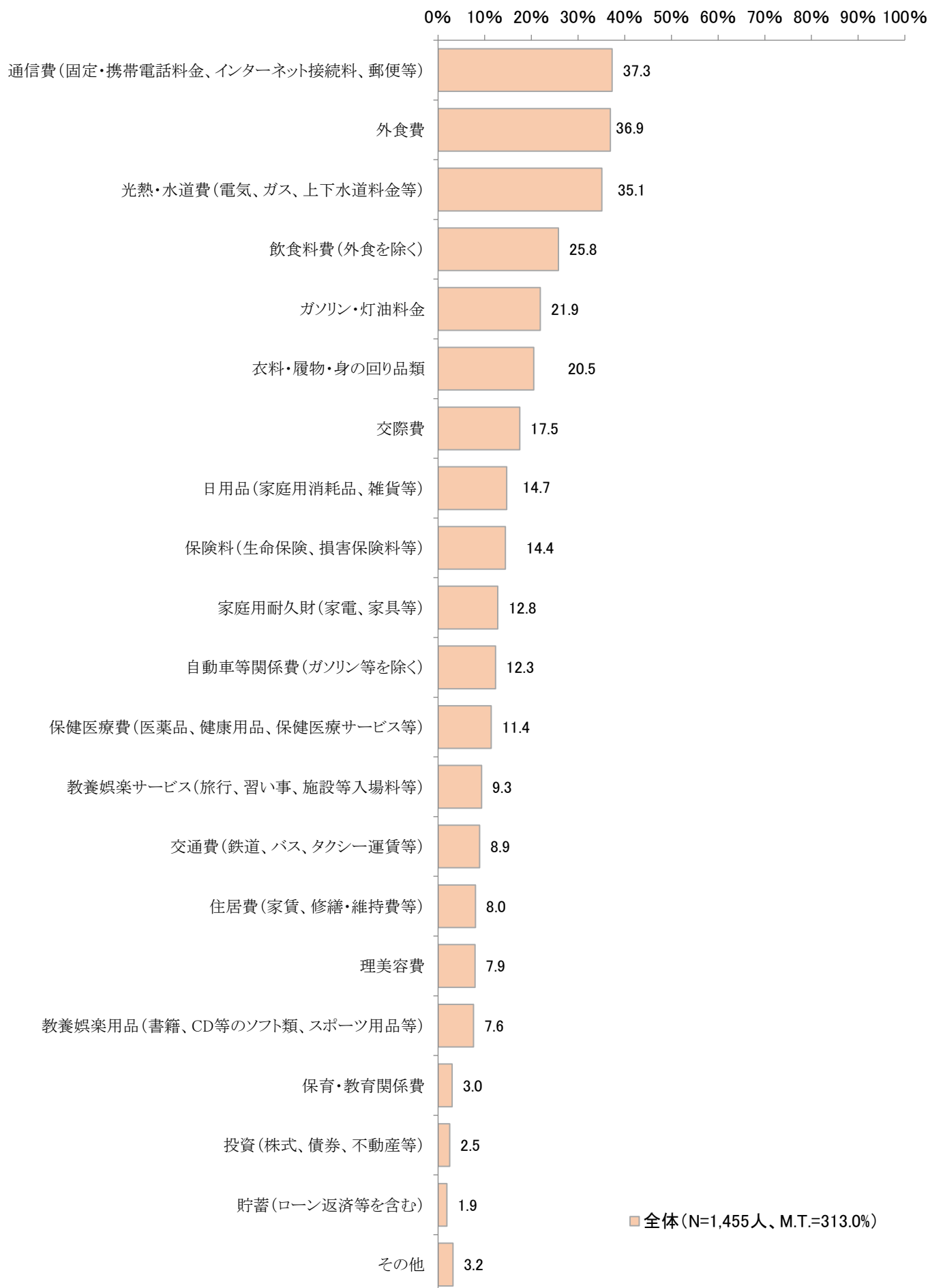


**問4 家計において、今後どのような品目に対して特に支出を増やしたいと思いますか。
当てはまるものを、いくつでも選んでください。**



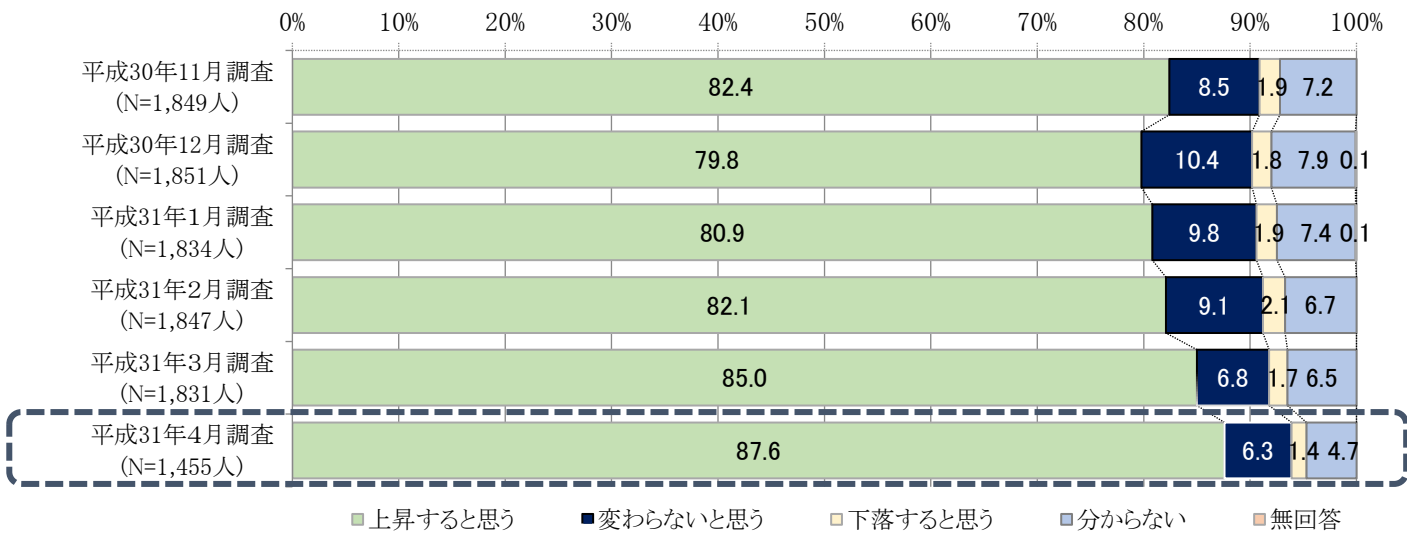
**問5 家計において、今後どのような品目に対して特に支出を減らしたいと思いますか。
当てはまるものを、いくつでも選んでください。**

回答者数の割合(%)

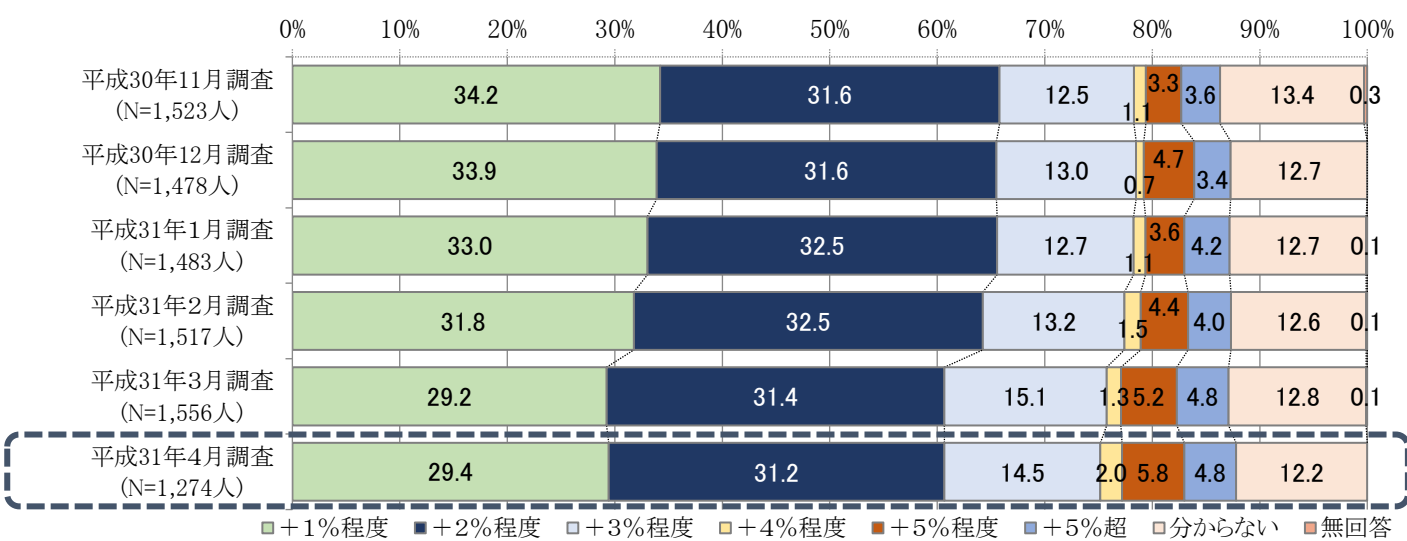


問6 あなたが普段購入している生活関連物資全般の価格は、現時点と比べて1年後には、上昇すると思いますか、下落すると思いますか。1つ選んでください。

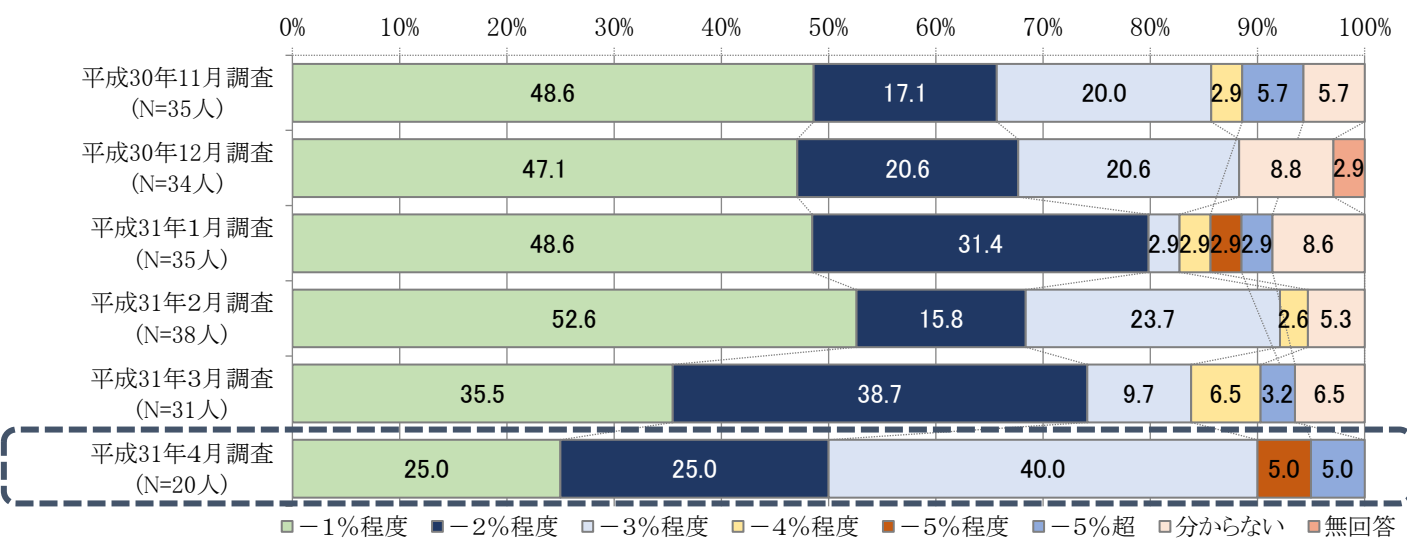
(参考)消費者物価指数は、前年比0.2%増となっています(平成31年2月時点)。



問7 (問6で「上昇すると思う」を選んだ方がお答えください。)
どのくらい上昇すると思いますか。

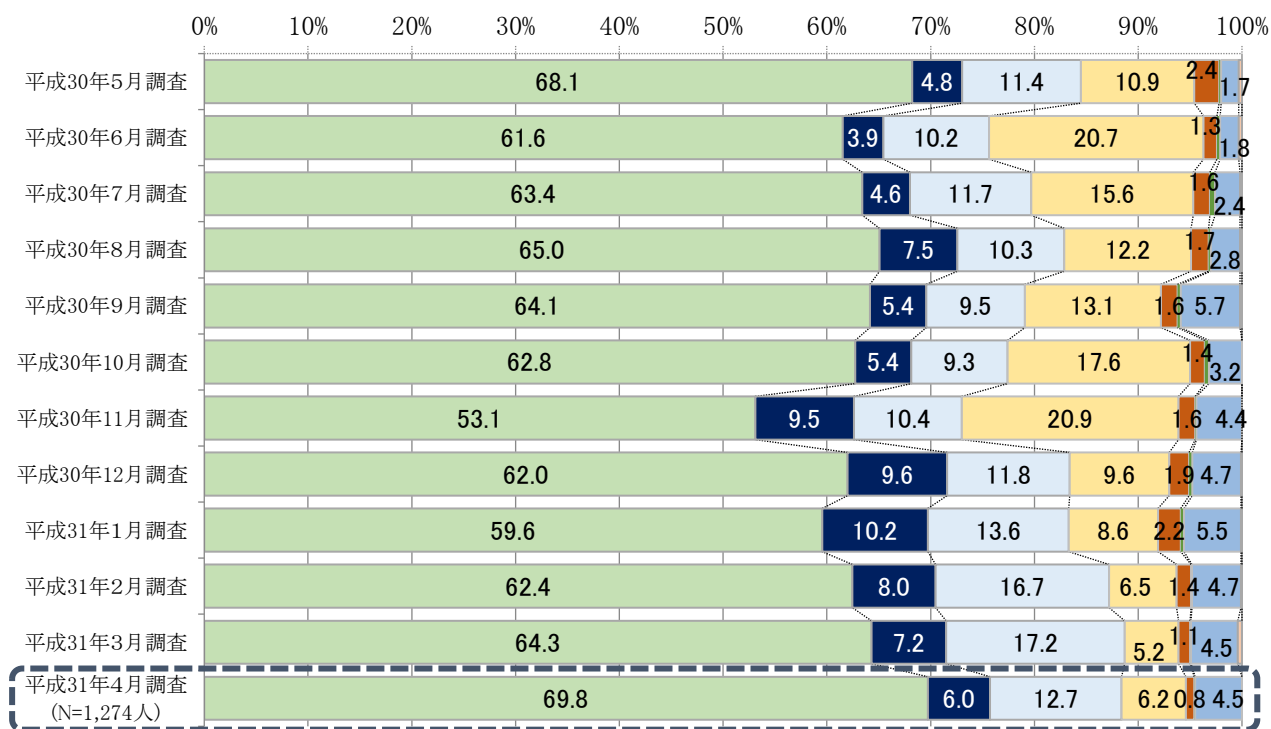


問8 (問6で「下落すると思う」を選んだ方がお答えください。)
どのくらい下落すると思いますか。



問9 問6で回答した理由は、以下のいずれでしょうか。1つ選んでください。

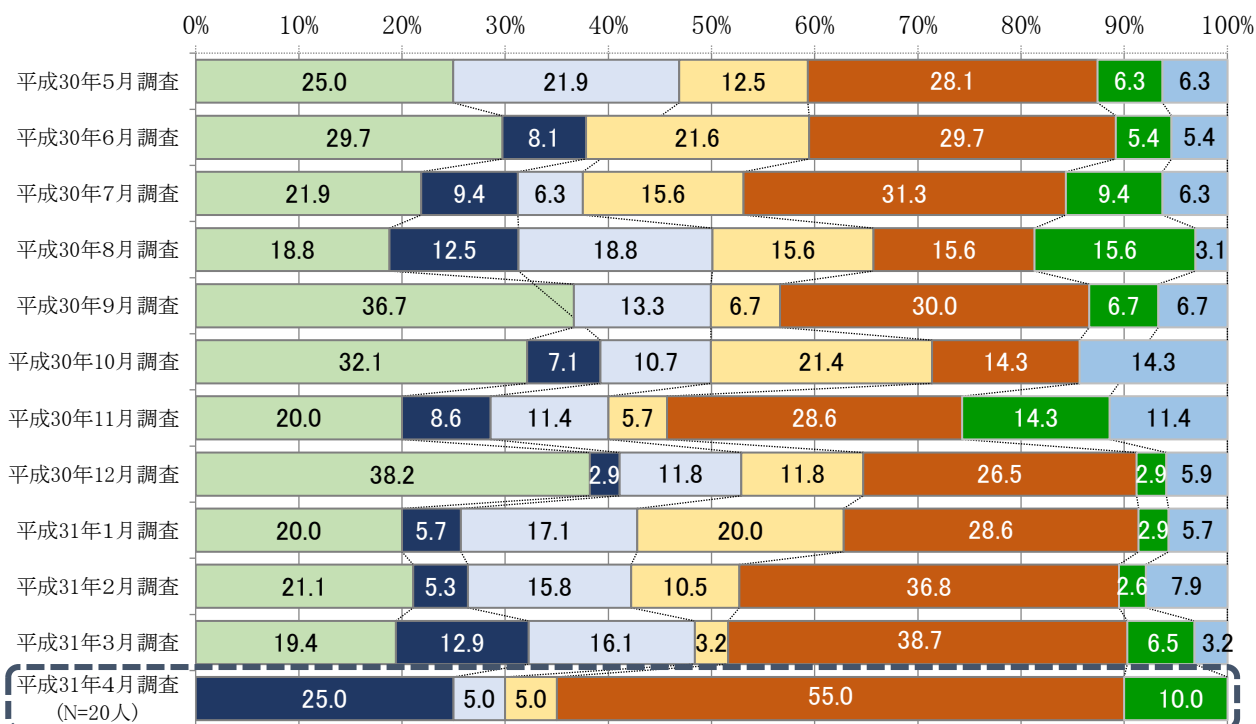
(上昇すると回答した方)



- 身近な商品の価格が過去数か月において上昇しており、その傾向が続くと思うから
- 政府・日本銀行の発表を受けて
- 報道等(民間エコノミスト等専門家の予想)でそのような話題を見かけるから
- 原油価格や為替等の変動を受けて
- 景気が良くなると感じるから
- 収入が増えると思うから
- その他
- 無回答

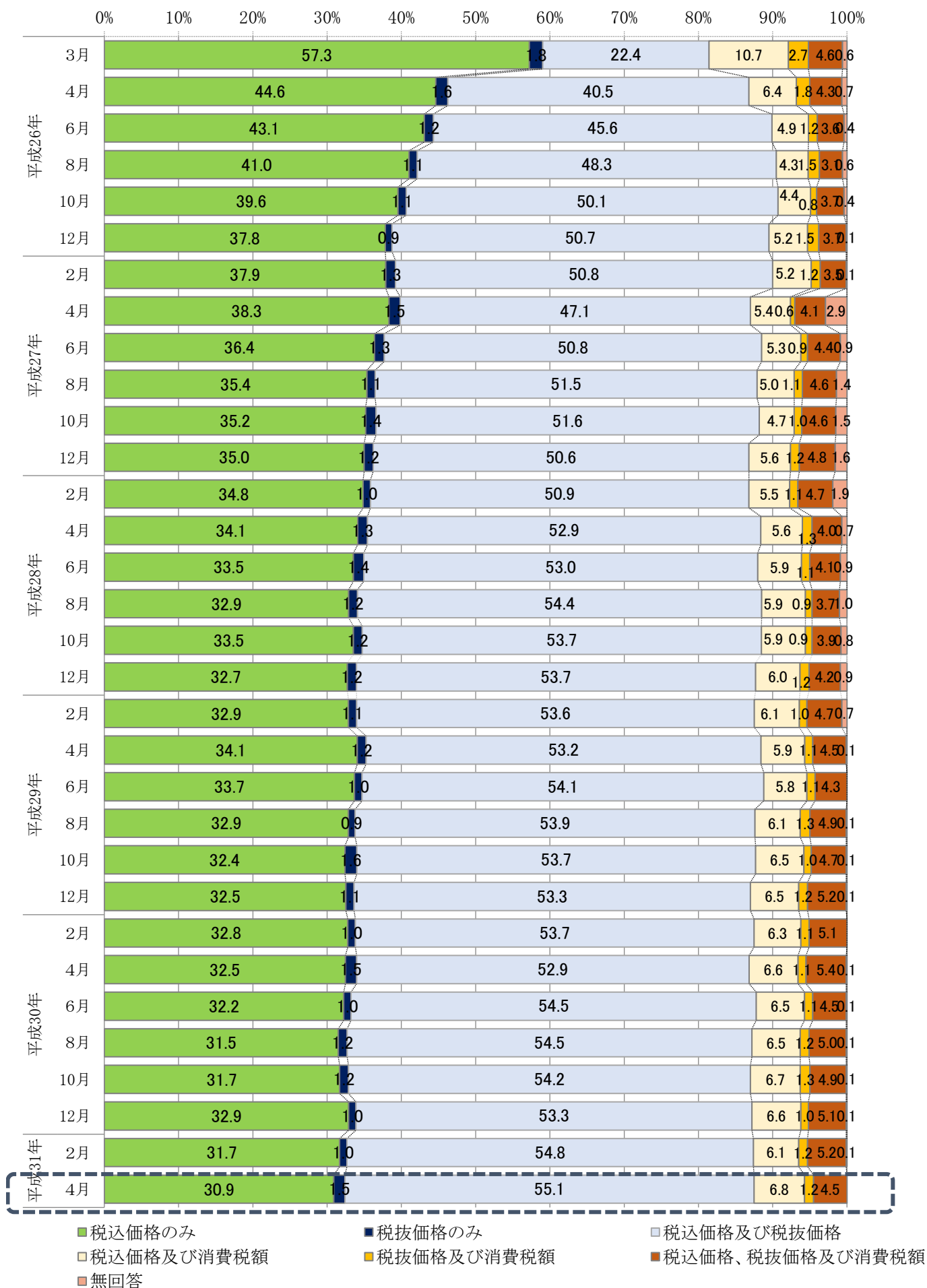
※「収入が増えると思うから」及び「無回答」の割合は、いずれも1%未満であるため、データラベルは非表示

(下落すると回答した方)

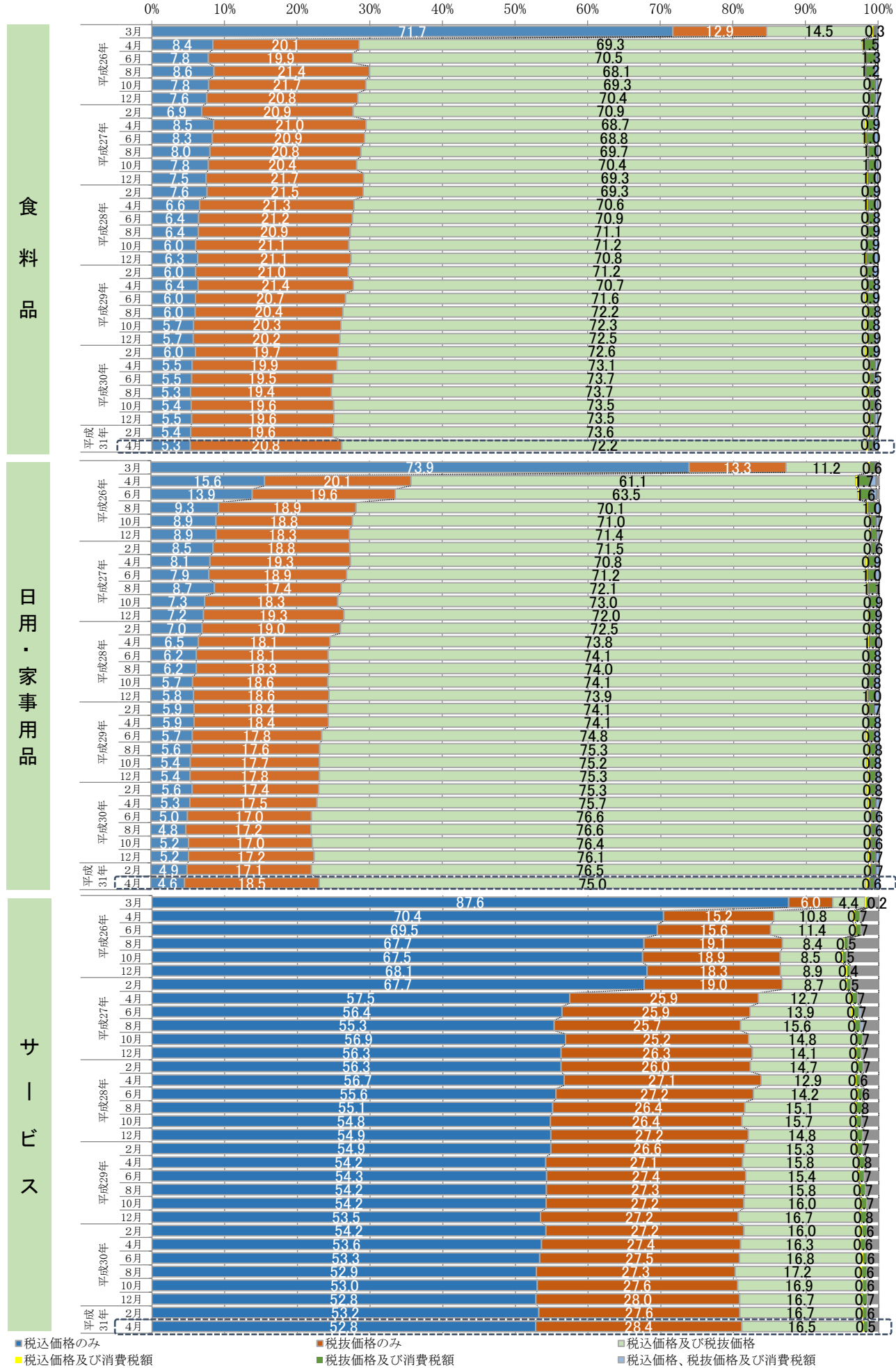


- 身近な商品の価格が過去数か月において下落しており、その傾向が続くと思うから
- 政府・日本銀行の発表を受けて
- 報道等(民間エコノミスト等専門家の予想)でそのような話題を見かけるから
- 原油価格や為替等の変動を受けて
- 景気が悪くなると感じるから
- 収入が減ると思うから
- その他
- 無回答

問10 あなたにとって、店頭価格の表示方法のうち、最も適当と思うものは、以下のいずれでしょうか。
1つ選んでください。



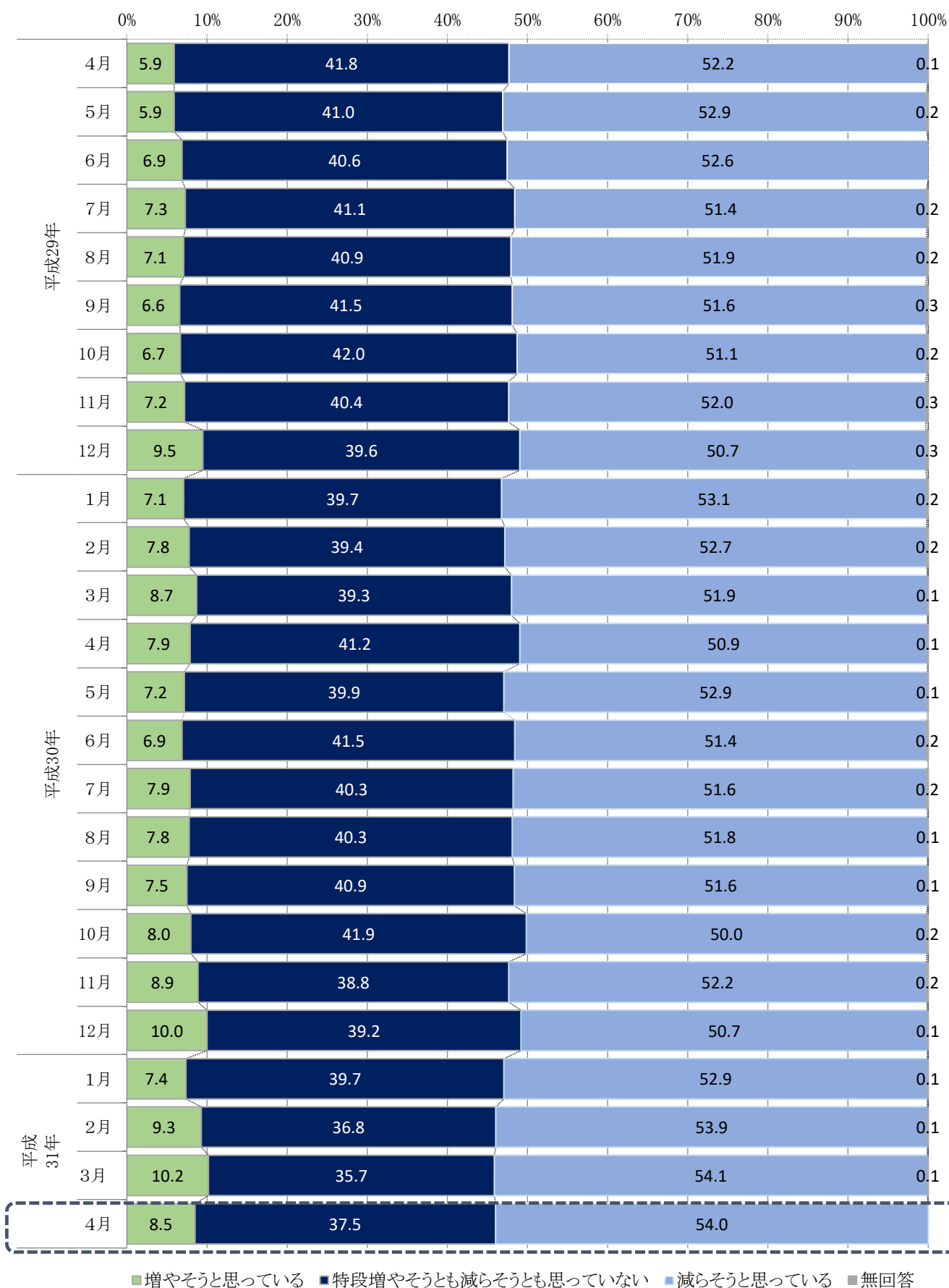
(参考1)品目グループ別の店頭表示価格の表示方法



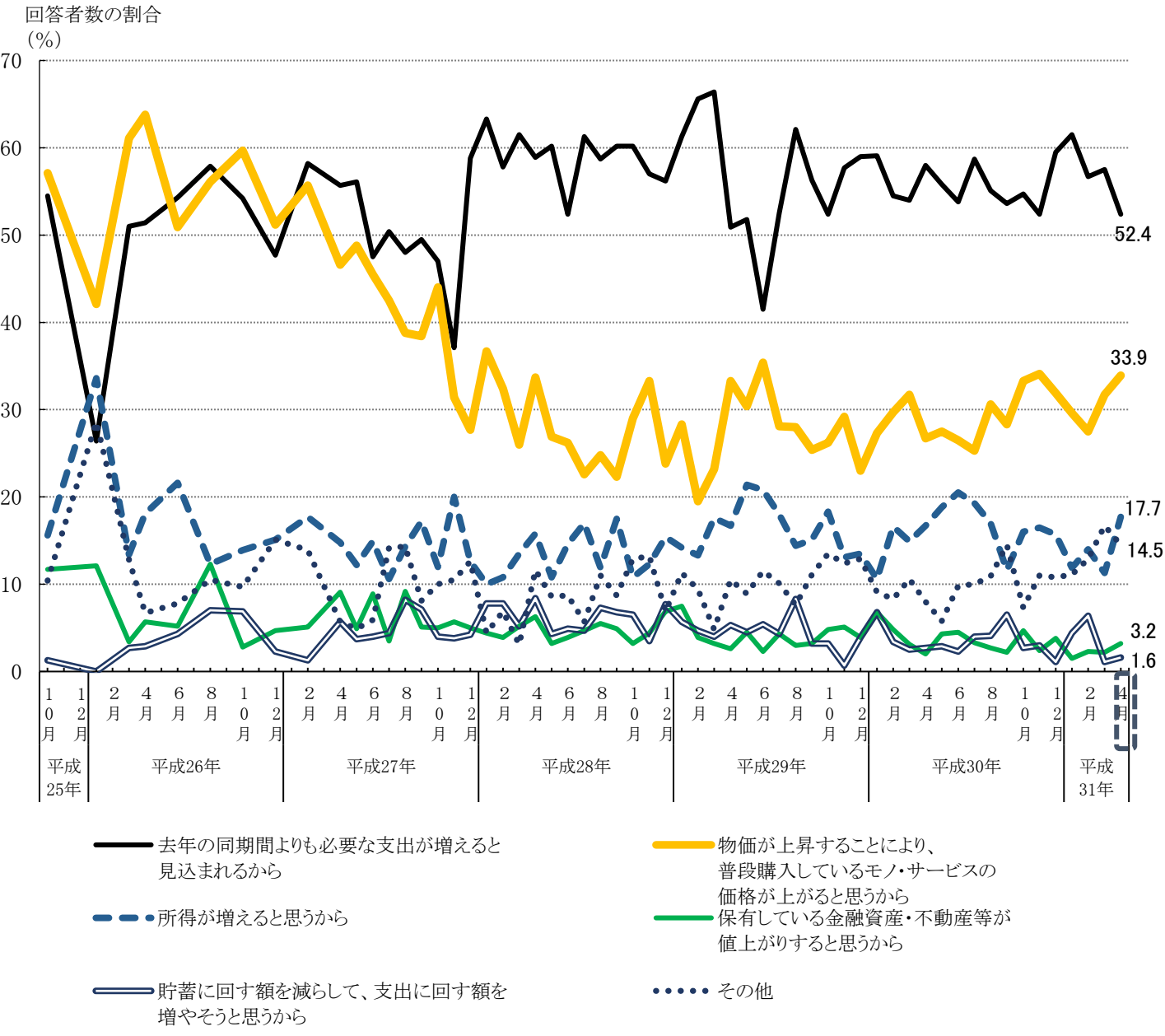
注1) 平成27年4月調査より、食料品を3品目、サービスを2品目入替え。
注2) データラベルを表示しているのは「税込価格のみ」、「税抜価格のみ」、「税込価格及び税抜価格」、「税抜価格及び消費税額」。

(参考2)消費についての意識

問1 あなたの世帯の消費への支出額を、今後3か月の間について、去年の同期間と比べて、どのようにしていこうと思っていますか。1つ選んでください。



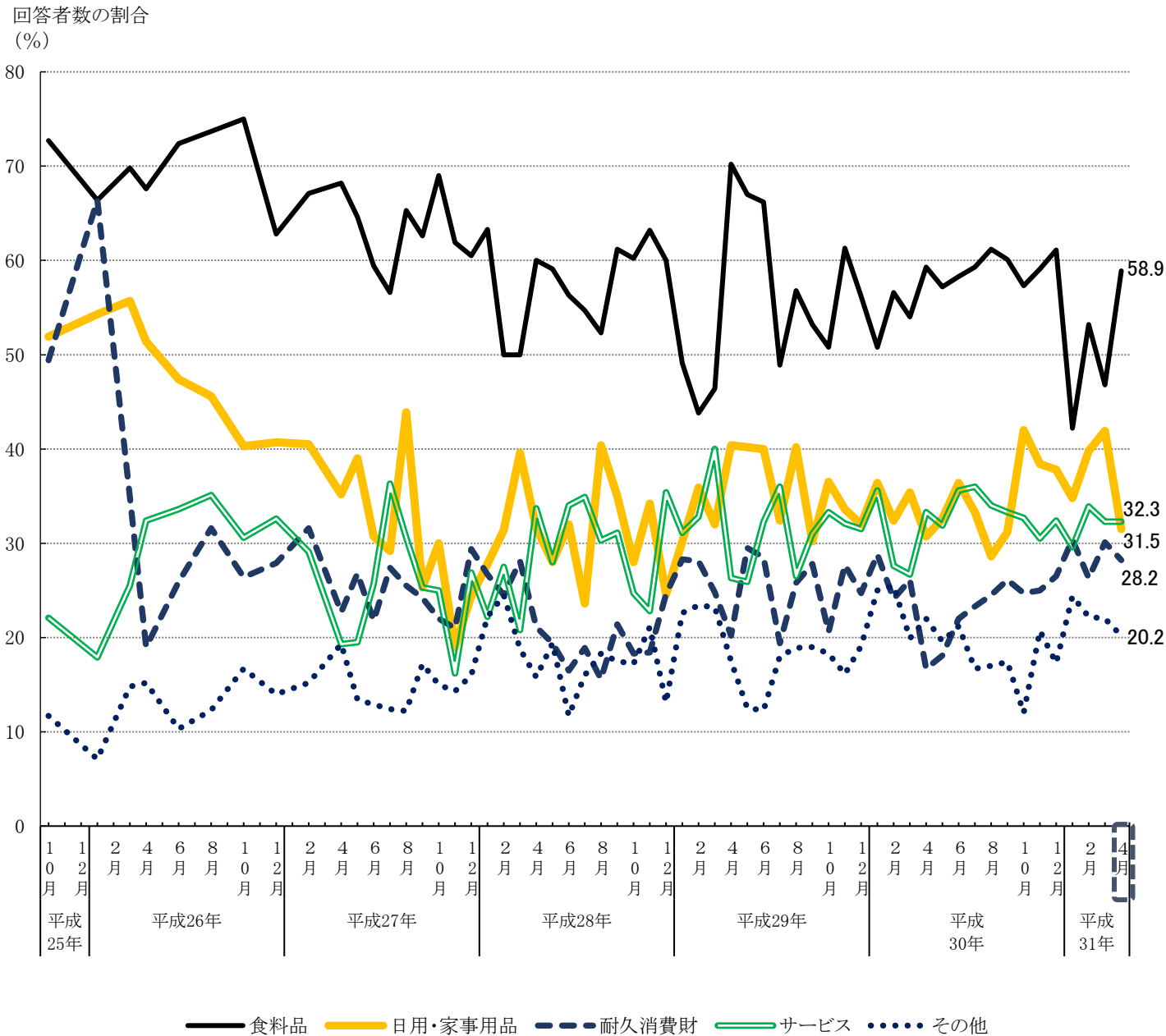
問2（問1で「増やそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	77	-	-	140	-	149
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	150.6	-	-	142.9	-	145.0
平成26年度	回答者数(人)	105	-	116	-	57	-	72	-	86	-	79	-
	M.T.(%)	148.6	-	144.8	-	156.1	-	147.2	-	136.0	-	151.9	-
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	96
	M.T.(%)	140.9	130.5	126.7	125.7	134.7	125.3	122.0	108.6	121.0	126.7	119.6	114.6
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	125
	M.T.(%)	134.7	114.0	110.7	116.0	119.2	120.4	122.6	123.7	116.9	128.3	116.4	119.2
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	120.2	122.4	116.9	118.7	124.2	115.1	118.3	118.2	116.3	119.7	118.6	118.0
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	186
	M.T.(%)	114.7	115.2	118.9	120.7	121.1	116.7	119.3	119.5	122.7	120.0	119.9	120.4
平成31年度	回答者数(人)	124											
	M.T.(%)	123.4											

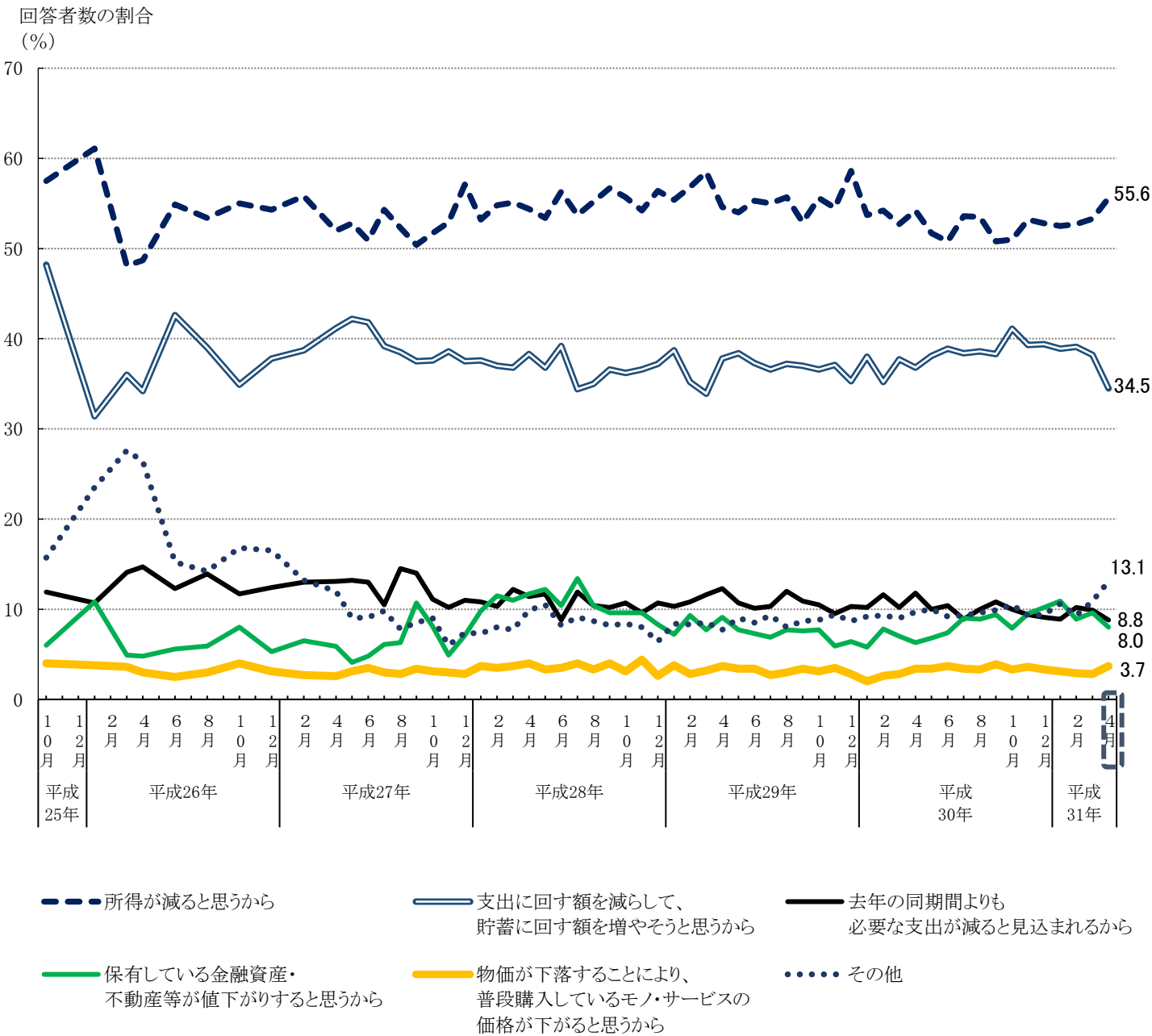
問3（問1で「増やそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
消費を増やそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	77	-	-	140	-	149
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	209.1	-	-	215.7	-	204.7
平成26年度	回答者数(人)	105	-	116	-	57	-	72	-	86	-	79	-
	M.T.(%)	192.4	-	192.2	-	201.8	-	193.1	-	182.6	-	187.3	-
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	96
	M.T.(%)	169.3	163.4	150.5	161.9	177.6	154.5	161.0	132.4	157.1	162.2	157.8	157.3
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	125
	M.T.(%)	162.2	153.9	150.5	148.1	156.9	166.2	148.4	159.6	159.2	161.3	164.0	166.4
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	175.5	177.8	180.0	159.0	169.7	163.5	160.3	171.5	164.0	176.5	166.9	164.6
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	186
	M.T.(%)	163.3	162.3	175.8	170.0	166.0	168.8	170.0	174.4	177.3	163.0	176.6	175.8
平成31年度	回答者数(人)	124											
	M.T.(%)	171.0											

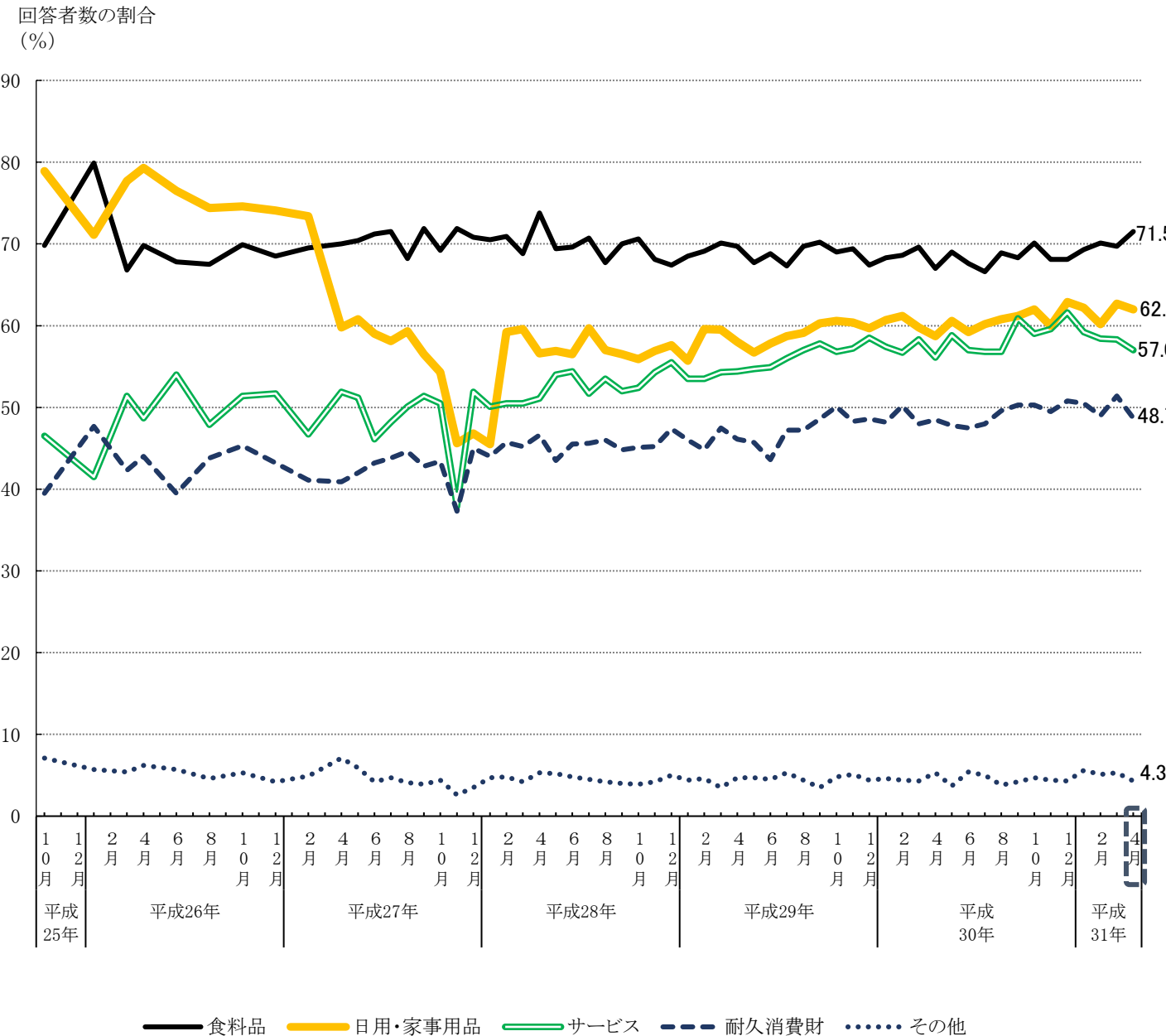
問4（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	798	-	-	740	-	1,453
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	143.5	-	-	141.4	-	134.5
平成26年度	回答者数(人)	1,654	-	1,343	-	769	-	828	-	807	-	771	-
	M.T.(%)	131.8	-	133.4	-	129.6	-	130.4	-	129.7	-	129.8	-
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	127.1	124.4	123.2	122.8	122.2	124.5	120.5	115.5	122.9	122.4	125.1	126.5
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	129.7	127.9	126.4	126.5	123.0	125.3	123.7	122.4	121.6	123.8	123.0	123.4
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	125.2	123.3	122.0	121.1	123.6	120.4	122.5	120.2	122.4	119.0	120.8	119.4
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	122.2	120.0	120.3	122.7	123.9	123.1	124.1	124.4	124.2	124.9	123.2	124.7
平成31年度	回答者数(人)	786											
	M.T.(%)	123.7											

問5（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
消費を減らそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	回答者数(人)	-	-	-	-	-	-	798	-	-	740	-	1,453
	M.T.(%)	-	-	-	-	-	-	242.2	-	-	246.2	-	244.0
平成26年度	回答者数(人)	1,654	-	1,343	-	769	-	828	-	807	-	771	-
	M.T.(%)	248.5	-	244.1	-	238.9	-	247.1	-	242.3	-	236.3	-
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	230.0	230.4	223.7	226.4	226.4	226.5	221.9	195.3	122.9	214.7	231.2	228.4
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	233.4	229.0	230.8	232.2	228.4	227.3	227.9	228.7	233.4	228.5	231.6	235.0
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	233.3	229.9	229.9	235.1	237.5	240.6	241.7	240.7	239.1	239.2	241.3	240.0
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	236.1	240.0	237.1	236.9	240.3	245.0	246.4	241.7	247.9	246.9	243.1	247.7
平成31年度	回答者数(人)	786											
	M.T.(%)	243.5											

3. 今回調査(速報)の回答者の属性

今回調査の回答者数:1,455人

①性別

男性	508人 (34.9%)
女性	947人 (65.1%)

②年齢

20～29歳	31人 (2.1%)
30～39歳	170人 (11.7%)
40～49歳	435人 (29.9%)
50～59歳	457人 (31.4%)
60～69歳	269人 (18.5%)
70歳以上	93人 (6.4%)

③職業

正社員	420人 (28.9%)
正社員以外の被雇用者	395人 (27.1%)
会社、団体などの役員	13人 (0.9%)
自営業	66人 (4.5%)
専業の主婦・主夫	383人 (26.3%)
学生	9人 (0.6%)
無職	140人 (9.6%)
その他	29人 (2.0%)

④居住地方

北海道	66人 (4.5%)
東北地方	98人 (6.7%)
関東地方	505人 (34.7%)
北陸甲信越地方	89人 (6.1%)
中部地方	175人 (12.0%)
近畿地方	226人 (15.5%)
中国地方	91人 (6.3%)
四国地方	43人 (3.0%)
九州・沖縄地方	162人 (11.1%)

⑤居住形態

単身	115人 (7.9%)
二人暮らし	481人 (33.1%)
三人暮らし	415人 (28.5%)
四人暮らし	327人 (22.5%)
五人以上	117人 (8.0%)

⑥世帯年収

300万円未満	207人 (14.2%)
300～500万円	387人 (26.6%)
500～700万円	397人 (27.3%)
700～1,000万円	313人 (21.5%)
1,000万円以上	151人 (10.4%)